

### 平成27年度宮城県農業士・漁業士退任者感謝状贈呈式及び認定証交付式が開催されました

本年7月8日、宮城県庁において、新たに指導漁業士、青年漁業士に認定された皆様には、村井知事から認定証が交付されました

中部支部では新たに、2名の方々が指導漁業士として、13名の方々が青年漁業士として認定されました。今後、地域漁業の発展のため、中核的漁業者として御活躍いただけることを期待しております。なお、今回新たに15名の方が認定されたことにより、中部支部漁業士は青年19名、指導30名の計49名となりました。

また、平成26年度をもって退任される漁業士の方々に対し、村井知事から感謝状が贈呈されました。これまで、本県の漁業者のリーダーとして、ご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

### 新たに認定された皆様

認定番号	所属支所	氏名	漁業種類
129	石巻地区	細川 泰宏	養殖(カキ)
130	石巻湾	内海 広志	養殖(ノリ)

認定番号	所属支所	氏名	漁業種類
157	北上町十三浜	佐藤 博	養殖(ワカメ, コンブ, ホタテ, ホヤ)
158		佐々木 大輔	養殖(ワカメ, コンブ)
159	河北町	小川 英樹	養殖(カキ), 刺網, せん漁業
160	女川町	高泉 元幸	養殖(カキ)
161	表浜支所	石森 昌洋	養殖(ワカメ, カキ)
162		木村 雅光	養殖(ワカメ, カキ)
163		佐藤 和也	養殖(ワカメ, カキ)
164		木村 隆之	養殖(ワカメ, カキ)
165		阿部 克之	養殖(ワカメ, カキ)
166	石巻市東部	石森 隼人	養殖(ワカメ, カキ), 刺網, 採介藻漁業
167		平塚 友洋	養殖(ワカメ, カキ), 刺網, 採介藻漁業
168		古内 均	養殖(ワカメ, カキ), せん漁業, 刺網, 採介藻漁業
169	石巻地区	千葉 和善	養殖(カキ), せん漁業, 雑漁業



意見交換会

**事務局から**  
当日は、村井県知事から、お一人ずつ認定証が手渡されました。皆さん様に、緊張された面持ちで、知事と向き合っていたようですが、最後の記念撮影では、緊張もほぐれ笑顔で撮影に臨まれていました。  
また、式典終了後、県水産部局幹部との意見交換会が開催され、宮城県としても、各漁業士の活動を全力でバックアップするとの意向が示されました。

### 平成27年度に新たに認定された皆様から一言！！



認定番号 青年第159号  
小川 英樹 青年漁業士 (JFみやぎ河北町支所所属)

長面浦地域全体を活性化させるために頑張ります!!



認定番号 青年第168号  
古内 均 青年漁業士 (JFみやぎ石巻市東部支所所属)

徐々に漁業士としての自覚を持ち、活動して参りたい。

認定番号 青年第166号  
石森 隼人 青年漁業士 (JFみやぎ石巻市東部支所所属)

漁業士になったことを活かし、様々な繋がりを築いて、生産に役立てたい。

認定番号 青年第167号  
平塚 友洋 青年漁業士 (JFみやぎ石巻市東部支所所属)

漁業士になった事を良い機会と捉え、自覚をもって活動していきたい。

**事務局から**  
認定者の皆様からの一言は、今後も継続して掲載します。

### 平成27年度地区懇談会を開催しました！！

漁業士会中部支部では、支部会員や青年部の若い世代と意見交換をする場として、平成26年度から地区懇談会を開催しています。

懇談会は地区①(十三浜～女川)と地区②(表浜～石巻湾)の二つの地区に分け、地区①を平成27年8月21日(金)に県水産技術総合センターで開催しました。

当日は、(独)水産総合研究センター東北区水産研究所の奥村主任研究員を講師としてお招きし、「養殖漁場における環境収容力について」と題し、カキ養殖漁場の適正密度等にかかる日頃の調査結果を報告していただきました。

その後、出席者全員から日頃の取組について報告があり、意見交換を行いました。多くの漁協支所青年部員も参加していただいたので、現在の青年部活動についても、活発な意見が交わされました。

地区②については、後日開催する予定です。



### 浜情報～カキ、ホタテの水揚げが最盛期！！～

#### カキの水揚げが始まりました!!

石巻市渡波の沢田地区では、精力的にカキ生産が進められています。

千葉和善青年漁業士もその一人です。カキ剥きの合間に、ナマコ漁を行うなど、エネルギーに活動されています。

「カキの身入りについては、徐々に良くなってきている」「単価もまずまずだが、今後年末に向かって良くなっていくことを期待したい」と笑顔でお話いただきました。

千葉青年漁業士は、今年度に新規漁業士として認定を受けられました。

JFみやぎ石巻地区支所青年部の活動にも積極的に関わっておられ、周りからの人望も厚いです。

今後、ますます忙しくなるとのことなので、体調に気を付けて、頑張っていたきたいです。



身入り良く、美味しそうな牡蠣



青年第169号 千葉和喜青年漁業士 (JFみやぎ石巻地区支所所属)



#### ホタテガイの水揚げが継続しています!!

石巻市雄勝船越の高橋陽一指導漁業士(中部支部副会長)はホタテガイを生産しています。今シーズンのホタテガイは、昨シーズンと比べ、成長・身入りは良好とのこと。生産量も若干増えているそうです。

高橋指導漁業士が所属するJFみやぎ雄勝町東部支所のホタテ養殖業者は3名で、その中の一人として、ホタテガイの生産を精力的にこなし、地域を牽引されています。

高橋指導漁業士は、地種を集めて養殖しようと採苗器を投入されており、「採苗した稚貝を“ベビーホタテ”として出荷したい」との構想もお持ちですので、今後の展開に期待大です。



指導第114号 高橋陽一指導漁業士 (JFみやぎ雄勝町東部支所所属)

#### 事務局から

高橋指導漁業士のホタテ水揚げの様子は、下記「みやぎ水産の日」動画サイトで公開しています。是非ご覧下さい!!



[http://www.youtube.com/channel/UCrQdh12jGS\\_U6u8eldNLshw](http://www.youtube.com/channel/UCrQdh12jGS_U6u8eldNLshw)



採苗した地種

### 旬な漁業の現場から ～会員の取組を紹介します～

#### 種ガキの確保から地域のブランドの確立を目指す!! -長面浦種ガキ採苗調査の実施-

石巻市河北町の長面浦地区は、県内でも品質の良いカキを生産する地域の一つです。JFみやぎでは、当地区のカキを本県ブランドカキのひとつとして全国に発信しています。

東日本大震災のより甚大な被害を受けたこの地区のカキ生産者は高齢者が多く、若手漁業者は2～3名しかいません。

その若手漁業者の一人である小川英樹青年漁業士は今年度新規漁業士として認定されました。

小川青年漁業士から「長面浦内で採集した“種ガキ”を用いて長面浦カキを養殖しブランドを強化したい。その取組を通して長面浦を活性化したい。」との提案があったことから、河北町支所神山支所運営委員長とともに小川青年漁業士、坂下隆氏(若手漁業者)の3名で、県水産技術総合センター普及指導チームの協力を仰ぎながら、平成27年7月～9月まで週1回、カキ浮遊幼生調査を実施しました。

小川青年漁業士の熱い想いを地域漁業者の皆さんに伝えるため、毎調査後に通報を発行し、調査結果を地域漁業者に情報発信しました。

今期の調査から、長面浦内での採苗時期と採苗場所を概ね特定することができました。長面浦内で安定的に種ガキを採苗できるよう、来年度以降も調査は継続することとしています。



カキ幼生



切断



成熟度の確認



青年第159号 小川英樹青年漁業士 (JFみやぎ河北町支所所属)



#### 事務局からのお知らせ

##### 【事業年度の変更について】

県漁業士会中部支部の事業年度は、平成27年度から“年度制”となり、平成28年3月31日までとなりました。平成28年度の通常総会は、平成28年度6月に開催する予定です。

##### 【地区懇談会の開催について】

地区②(北上町十三浜～女川)の地区懇談会は1月～2月に開催する予定です。対象となる地域の漁業士の皆様には後日、開催の御案内をお送りします。

【追伸】 浜では今、カキ、ワカメの生産、ワカメ種付け、ホタテガイ半成貝の耳吊り作業など、会員の皆様はお忙しいところと思います。会員の皆様には、気温の変化が激しいので、体調管理に気を付けて浜作業を続けていただければと思います。

先日、一消費者として待ち焦がれた今シーズン初のカキを“生”でいただきました。やはり生で食べられる宮城のカキは格別の味わいです。これから本格的な生産期に入り、カキをはじめ美味しい水産物が食べられると思うと幸せです。(事務局S)

#### 宮城県漁業士会中部支部事務局

(宮城県東部地方振興事務所水産漁港部水産振興班)  
〒986-0812  
石巻市東中里1丁目4-32  
石巻合同庁舎4階  
TEL 0225-95-7914 FAX 0225-96-2698